

県内の中小企業が新商品をPR

県内の中小企業が開発した新商品の合同発表会が、17日、福井市で開かれ、各社が工夫を凝らした自信作をPRしました。

この発表会は県内の中小企業が開発した新商品を広く知ってもらおうと福井商工会議所が3か月ごとに開いていて、今回は6社が新商品をPRしました。

このうち、福井市の自動車部品販売会社は、タイヤの側面に文字だけをプリントできる全国初めてという技術を紹介しました。

タイヤへのプリントは、その製造工程で通常、タイヤを回転させながら行うため、全体に模様や色を付けることはできても文字だけをプリントすることはできませんでしたが、独自の技術で、文字だけをプリントすることができるようになったということです。

また、鯖江市のはんこの製造会社は、金属製のはんこを発表しました。

このはんこは、全体を「クラッドメタル」と呼ばれる越前打刃物などにも使われる金属が使われ、丈夫で、高級感あふれるのが特徴だということです。

このほか会社のマスコットキャラクターをスマートフォンの無料通話アプリ「LINE」のスタンプとして販売するなどユーモアあふれる新商品を各社が熱心にPRしていました。

福井商工会議所の藤井寿朗さんは「今回は福井の技術に特化した新商品が多い印象でした。これからもこうした発表会を通して中小企業を支援していきたいです」と話していました。

09月17日 12時32分